

コマンド	機能キノウ	パラメータ	内容ナイヨウ
A/	直前のコマンドを再実行	-	
AT	端末速度、データフォーマットの認識	-	
ATA	強制着信応答	-	
ATBn	V . 1 1 0 自動速度調整	0 1	あり (相手の速度に自動的に合わせます) なし
ATDxx	ダイヤルコマンド	0~9,*,#	電話番号
	ATD [電話番号]		AT\$Pコマンドで設定した通信モードで発信
	ATD [電話番号] A 1	A 1	アナログポート1に接続された機器でオンフックダイヤル
	ATD [電話番号] A 2	A 2	アナログポート2に接続された機器でオンフックダイヤル
	ATD [電話番号] H	H	PIAFSで発信
	ATDN	N	前回ダイヤルした電話番号を再ダイヤル
	ATD [電話番号] R	R	64K PPPモードで発信
	ATD [電話番号] G	G	128K MP/BACKPモードで発信
	ATD [電話番号] V	V	V . 1 1 0モードで発信
	ATD [電話番号] U	U	\$Uコマンドで設定されたユーザ情報を送信
	ATD [電話番号] ¥ [サブアドレス]	¥	サブアドレスを送信
	ATD [電話番号] Sn	Sn	一時的にV . 1 1 0通信速度を変更 n = 3 : 4 8 0 0 b p s n = 5 : 9 6 0 0 b p s n = 7 : 1 9 2 0 0 b p s n = 8 : 3 8 4 0 0 b p s
ATE n	コマンド入力時のエコー	0 1	なし あり
ATH	データ通信切断	-	
ATI n	装置コード、ROMバージョンの表示	0 1 2	1 2 8 0 0と表示 ROMのチェックサム表示 ROMのバージョン表示
ATL n	スピーカー音量の設定	1 2 3	小チイさい 標準ヒョウジュン 大オオきい
ATO	オンラインモード	-	エスケープモードからの復帰
ATQ n	リザルトコード	0 1	あり なし
ATS n	Sレジスタの設定、表示	-	Sレジスター一覧表を参照
	ATS n = [設定値] (設定)		
	ATS n ? (表示)		
ATV n	リザルトコードの表示形式	0 1	数字 単語
ATW n	発着信時のメッセージ内容	0 1	CONNECT, またはRINGメッセージのみ表示 発信時 : 接続時にはCONNECTメッセージに続けてプロトコル等を表示 着信時 : RINGメッセージと相手アドレス、サブアドレス、ユーザ情報を表示 切断時 : 接続時間、通信料金を表示 接続失敗時 : その原因を表示
ATX n	接続時の通信速度表示	0 1	なし あり
ATY	チャックサム計算ケイサン値アタイ表示ヒョウジ		
ATZ n	ソフトウェアリセット	0 1	回線セン切断、不揮発性メモリの設定値に設定 回線の切断なし

	2	不揮発性メモリの一部を工場出荷時に設定 スーパーリセット 回線の切断なし 短縮ダイヤル、発着信履歴の消去 不揮発性メモリの一部を工場出荷時に設定
A T & C n C D 信号制御方式の設定	0	常時ON
	1	通信中にC D 信号ON
A T & D n E R 信号制御方式の設定	0	常時ON
	1	ON OFF で回線切断
A T & E n 接続時の通信速度表示の選択	0	回線速度を表示
	1	端末速度を表示
	2	端末速度を表示
A T & F 工場出荷時設定に戻す	-	初期化設定
A T & I n i ・ナンバーの設定セットイ	0	使用シヨウしない
	1	使用シヨウする
A T & S n D R 信号制御方式の設定	0	常時ON
	1	シーケンスに従う
	2	シーケンスに従う
A T & W 現在の設定を不揮発性メモリに保存	-	
A T ¥ A n 端末全A C R稼働状態の設定	0	非稼働状態
	1	稼働状態
A T ¥ B ゲートアレイアドレス0 x 1 0 をR / W オートポーレート	R W x x	リード ライト (x x : 1 6 進数シンスウ)
A T ¥ D n 端末データポートA C R稼働状態設定	0	非稼働状態
	1	稼働状態
A T ¥ E n メロディーサービスタウンロードデータの消去シヨウキヨ	0	全ゼンサクジヨ消去シヨウキヨ
	6 ~ 15	番号バンゴウに応オウじたデータを消去シヨウキヨ
A T ¥ I 1 契約者ケイサクシャ回線カイセン番号バンゴウのi ・ナン バーポート 書式シヨシキ : A T ¥ I 1 = n	0 1 2 3 4 5 6 7	着信チャクシンしない TEL 1 TEL 2 TEL 1 / TEL 2 DATA TEL 1 / DATA TEL 2 / DATA TEL 1 / TEL 2 / DATA
A T ¥ I 2 追加ツイカ回線カイセン番号バンゴウのi ・ナンバーポー ト 書式シヨシキ : A T ¥ I 2 = n	0 1 2 3 4 5 6 7	着信チャクシンしない TEL 1 TEL 2 TEL 1 / TEL 2 DATA TEL 1 / DATA TEL 2 / DATA TEL 1 / TEL 2 / DATA
A T ¥ P n 呼び出し音ヨビダシオンメロディ再生サイセイ・停止テイ シ	0	停止テイシ
	1 ~ 15	再生サイセイ
A T ¥ Q n フロー制御方式の設定	1	X o n / X o f f フロー制御
	2	R S / C S フロー制御
A T ¥ S ステータス表示	0	T A の現在の設定状態を表示
A T ¥ V n 接続時のプロトコル表示設定	0	プロトコル表示しない

	1	プロトコル表示する
A T % Y	p	電話帳デンワチョウ番号バンゴウ
個別コベツ呼び出し音ヨビダシオンの設定セッテイ	n	個別コベツ呼び出し音ヨビダシオン
書式シヨシキ：A T % Y p = n	0	プロトコル表示あり
A T % B n V . 1 1 0 着信時最高通信速度	3	端末速度と同じ
	5	4 8 0 0 b p s
	7	9 6 0 0 b p s
	8	1 9 2 0 0 b p s
A T % D	Y Y Y Y	3 8 4 0 0 b p s
時間設定	MM	西暦（4桁表記）
AT%D=	DD	月（2桁表記）
YYYY/MM/DD/hh/mm/ss（設定）	hh	日（2桁表記）
AT%D?（表示）	mm	時間（24時間表記）
	ss	分（2桁表記、省略時は00となる）
モーニングコールの設定	mode	秒（2桁表記、省略時は00となる）
AT%D=CALL/hh/mm/mode/dev		0：一度だけベルが鳴る
まし設定）	（目覚	W：月曜～金曜の間ベルが鳴る
AT%D=CALL/（目覚ましクリア）	dev	0：スピーカー
		1：TEL1に接続された機器
		2：TEL2に接続された機器
A T % L	-	接続時のみ
A T % M n	0	着信履歴
発着信履歴の表示 / 消去	1	発信履歴
AT%Mn（表示）	-	
AT%Mn = /（消去）	-	
A T % R	-	
S レジスタ参照		
A T % 0 N	z z z z	登録名（カナ、英数字、記号の半角10文字以内）
n 共通電話帳	x x x x	登録電話番号（数字の半角12桁以内）
AT%0Nn= z z z z z z z z /xxxxxx（登録）	n	登録番号（1～12：省略すると空いている最小の登録番号が選択される）
AT%0Nn?（参照）	-	
AT%0Nn=/（削除）		
A T % 1 N	z z z z	登録名（カナ、英数字、記号の半角10文字以内）
n TEL1のプライベート電話帳	x x x x	登録電話番号（数字の半角12桁以内）
AT%1Nn= z z z z z z z z /xxxxxx（登録）	n	登録番号（1～12：省略すると空いている最小の登録番号が選択される）
AT%1Nn?（参照）	-	
AT%1Nn=/（削除）		
A T % 2 N	z z z z	登録名（カナ、英数字、記号の半角10文字以内）
n TEL2のプライベート電話帳	x x x x	登録電話番号（数字の半角12桁以内）
AT%2Nn= z z z z z z z z /xxxxxx（登録）	n	登録番号（1～12：省略すると空いている最小の登録番号が選択される）
AT%2Nn?（参照）	-	
AT%2Nn=/（削除）	（削	
A T * A n	0	優先指定なし
アナログポート着信設定	1	TEL1優先
	2	TEL2優先
A T * B n	0	全通信モードで着信する
データ通信着信設定	1	V . 1 1 0のみ着信する
	2	6 4 K P P Pのみ着信する
	3	1 2 8 K P P Pのみ着信する

		4	全て着信しない
		5	P I A F S のみ着信する
		6	1 2 8 K P P P 以外で着信する
A T \$ A n		p = 1	T E L 1 ポートの設定
A T \$ A p = n : m	(設定)	p = 2	T E L 2 ポートの設定
A T \$ A p ?	(表示)	n = 0	アナログポートモード選択
		m = 0	電話機
		m = 1	モデム
		m = 2	F A X
		m = 3	使用しない
		n = 1	自己アドレス着信制御
		m = 0	グローバル着信しない
		m = 1	グローバル着信あり
		n = 2	自己サブアドレス着信制御
		m = 0	グローバル着信しない
		m = 1	グローバル着信あり
		n = 3	発信者番号通知
		m = 0	通知しない
		m = 1	通知する
		m = 2	I N S ネット 6 4 の申込通り通知する
		n = 4	コールウェイティング
		m = 0	使用しない
		m = 1	N T T コールウェイティング
		m = 2	疑似コールウェイティング
		n = 5	三者通話
		m = 0	使用しない
		m = 1	N T T 三者通話
		m = 2	疑似三者通話
		m = 3	疑似三者通話優先
		n = 6	通信中転送
		m = 0	使用しない
		m = 1	使用する
		n = 7	内線転送
		m = 0	使用しない
		m = 1	使用する
		n = 8	識別 / 疑似なりわけ
		m = 0	通常着信
		m = 1	疑似なりわけ着信する
		m = 2	識別着信 (電話帳)
		m = 3	識別着信 (電話帳 + I N S なりわけ)
		n = 9	極性反転
		m = 0	極性反転しない
		m = 1	極性反転する
		n = 10	ナンバーディスプレイ
		m = 0	使用しない
		m = 1	使用する
		n = 11	プライベート着信
		m = 0	使用しない
		m = 1	使用する
		n = 12	プライベート着信転送
		m = 0	転送しない
		m = 1	転送する

	n = 13	受話音量 m = 1 小チイさい m = 2 やや小チイさい m = 3 標準ヒョウジュン m = 4 やや大オオきい m = 2 大きい
	n = 14	保留音 m = 0 保留音なし m = 1 保留音あり
	n = 15	呼出ヨビダシ音オンの設定セッテイ (アナログポートのみ) m = 0 呼出ヨビダシ音オンなし m = 1 ~ 5 標準ヒョウジュン呼出ヨビダシ音オン m = 6 ~ 15 呼出ヨビダシ音オンメロディサービスでダウンロードした音オト
A T \$ B p	プライベート着信転送先番号の設定、表示	p = 1 TEL 1ポートの設定 p = 2 TEL 2ポートの設定
	A T \$ B p = x x x x (設定)	x x x x 転送先番号 (12桁以内)
	A T \$ B p ? (表示)	
A T \$ C p	自己アドレシ番号の設定、表示	p = A1 TEL 1ポートの設定 p = A2 TEL 2ポートの設定 p = B DTEポートの設定 X X X X 自己アドレス番号 (10桁以内)
	A T \$ C p = x x x x (設定)	n = 1 自己アドレス着信制御 m = 0 グローバル着信しない m = 1 グローバル着信する
	A T \$ C p ? (表示)	
A T \$ D n	データポートの設定、表示	n = 2 自己サブアドレス着信制御 m = 0 グローバル着信しない m = 1 グローバル着信する
	A T \$ D n = m (設定)	
	A T \$ D n ? (表示)	
		n = 3 発信者番号通知 m = 0 通知しない m = 1 通知する m = 2 INSネット64の申込通り通知する
A T \$ E p	自己サブアドレシの設定、表示	p = A1 TEL 1ポートの設定 p = A2 TEL 2ポートの設定 p = A3 TEL 3ポートの設定 p = B DTEポートの設定 x x x x 自己サブアドレス (19桁以内)
	A T \$ E p = x x x x (設定)	- 直前のV.110通信の切断理由の表示
	A T \$ E p ? (表示)	
A T \$ F	切断情報の表示	0 使用しない 1 発信側オートコールバックを使用 2 着信側オートコールバック許可
A T \$ G n	オートコールバック機能設定	0 着信拒否 1 すべての情報表示 2 直前の課金情報表示 3 累計表示 課金累計情報をクリアする
A T \$ J n	端末ビジー時着信拒否時の理由表示	0~3 オートコールバックダイヤル番号 (10桁以内)
	A T \$ M n 直前の通信における課金情報の表示	x x x x 電話デンワ番号バンゴウ
	A T \$ N n オートコールバックを許可するダイヤルの設定、表示	
	A T \$ N n = x x x x (設定)	
	A T \$ N n ? (表示)	
	A T \$ N n = (削除)	
A T \$ P n	発信時データポート通信方式	0 V.110で発信

	1	6 4 K	PPPで発信
	2	1 2 8 K	MP / B A C Pで発信
	5		P I A F Sで発信
A T \$ S n V . 1 1 0	0		端末速度と同じ
	3	4 8 0 0 b p s	
	5	9 6 0 0 b p s	
	7	1 9 2 0 0 b p s	
	8	3 8 4 0 0 b p s	
A T \$ T n	n = 0		着信転送の設定
A T \$ T n = m		(設定)	m = 0 使用しない
A T \$ T ?		(表示)	m = 1 N T T着信転送
			m = 2 疑似着信転送 (全番号転送)
			m = 3 疑似着信転送 (登録番号転送)
			m = 4 疑似着信転送 (登録番号着信)
	n = 1		転送トキ / 転送元トキの設定
		m = 0	転送トキあり / 転送元トキあり
		m = 1	転送トキあり / 転送元トキあり
		m = 2	転送トキあり / 転送元トキあり
		m = 3	転送トキあり / 転送元トキあり
	n = 2		呼出回数
		m = 0 ~ 9	呼出回数
	n = 3		発信者番号通知
		m = 0	通知しない
		m = 1	通知する
A T \$ U	x x x x		ユーザーデータの設定セットイ、表示ヒョウジ
		書式シヨシキ : A T \$ U = x x x x (設定セットイ)	
		A T \$ U ? (表示ヒョウジ)	
A T \$ Z	p : 0		着信転送の着信チャクシン元モト、着信チャクシン先サキ
		番号バンゴウ	ダイヤルイン 1 (追加ツイカ回線カイセン) 番号バンゴウ
	p : 1		書式シヨシキ : A T \$ Z p = x x x x / y y y y (設定
		セットイ)	ダイヤルイン 2 番号バンゴウ
	p : 2		着信チャクシン元モト番号バンゴウ
	x x x x		着信チャクシン先サキ番号バンゴウ
	y y y y		m = 2 I N Sネット 6 4 の申込通り通知する
A T ! J n	0		スルーブット B O D 使用しない
	1		使用する
A T ! S n	0		リソース B O D 使用しない
	1		アナログ発信時のみ使用する
	2		アナログ着信時のみ使用する
	3		アナログ発着信とも使用する

) 太字フツジが初期値シヨキチです。

ATコマンド Sレジスタ リザルトコード